



2023年夏号(vol.18)発売中

表紙:香取慎吾

週刊文春 W O M A N

《最新号「いつまで働き続けますか？」発売中》

次号 9月21日(木)発売!

3月、6月、9月、12月の各20日頃予定

キャッチコピーは

“いつもの女性誌には載ってないこと いつもの週刊文春にも載ってないこと。”
編集長 井崎 彩

女性誌は読まないけれど、「週刊文春」は愛読している。近年、そんな女性が増えています。じつは「週刊文春」を購読する読者の半数近くは女性。その数は約20万人にのびります。ならば、「週刊文春」のテイストを活かしつつ、もっと女性の興味に寄り添った雑誌をつくっては——。そんな発想から臨時増刊としてつくったのが、2016年元日に発売した「週刊文春WOMAN」パイロット版でした。

おかげさまで発売7日目に完売。2018年12月29日には、満を持して、年3回刊の定期誌として新創刊しました。1周年を迎えた2020年からは、コロナ禍で雑誌業界の苦境が伝えられる中、年4回刊に増刊。季刊誌となりました。

「文章を読む面白さを思い出させてくれる」「心に残る言葉がいつも見つかる」
「視野を広げてくれる雑誌」（読者の声より）。

コロナ禍は、女性たちに「これまで通りの生き方でいいのだろうか」「これからは自分の目でもっと物事を見極めていかなければ」といった問題意識を深く刻み込みました。そして、その問題意識と向き合ううえで、考える材料を与えてくれる雑誌として、いま『週刊文春WOMAN』が支持を集めています。

既刊号のコア読者は、アラフォーから60代の知的好奇心の強い女性です。「女性は普通、こういう人生の選択を好むはず」「女性誌でこんな話題は扱わない」といった固定観念は脇に置き、いまを生きる女性たちの率直な興味、疑問、心の内のモヤモヤにしっかり応えていく雑誌でありたいと思っています。



編集長井崎彩

編集長井崎は、子どもがいる女性として初めて、週刊文春特集班デスクを務めました。例えば、女性活躍をPRする企業広告などで女性社員インタビューの聞き手にご起用いただくことも可能です。ぜひお問い合わせください。

1975年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、株式会社文藝春秋入社。月刊文藝春秋、週刊文春、CREA各編集部を経て、週刊文春特集班デスク、CREA副編集長を歴任。2018年より現職。2022年7月からはCREA、CREA WEBの編集長も兼務。私生活では大学生と中学生の兄弟の母親でもあります。

発売時期:季刊誌/3、6、9、12月。毎号20日頃

発行部数:8万部(予定) 定価:660円(税込・予価)

読者特性:全国の女性。コアな読者層は40、50代後半。

デジタル展開: 文春オンライン <https://bunshun.jp>
電子雑誌版 週刊文春WOMAN
公式twitter @bunshun_woman

香取慎吾氏
毎号表紙画
を担当!

公式HPは、
月間4億PV
文春オンライン
で展開

世間を
驚かす
スクープも

週刊文春
WOMANの
特徴・魅力

執筆陣は
中野信子氏、
ジェーン・スー氏、
内田也哉子氏、
齋藤薫氏、
稲垣吾郎氏ほか。

読者年代※1

50代
23%

40代
28%

“一周回って
新しい!”
美容・活版TUで
雑広賞受賞
※2

誌面TU
+WEB転載
プランでリーチ
力が絶大!

※1 20代以下11%、30代13%、40代28%、50代23%、60代17%、70代以上7%(週刊文春WOMAN2021秋号・オンラインで読者アンケート実施。n=119)

※2 タイアップ記事が日本雑誌広告賞銀賞受賞!(美容クライアント「アルピオン」様vol.1掲載)コスメ部門で<活版><モノクロ><更紙><11P>の長編タイアップが異例の受賞!長文原稿も読みやすい“更(ざら)紙メインの雑誌の価値”の再発見、WOMANの個性である更紙メインの女性誌が一周まわって新しい!と日本雑誌広告協会から評価いただきました。

媒体概要・広告事例は裏面をご覧ください!➡

人気のスキームは、「誌面TU+WEB転載」!

デジタル先行・ブーストもご相談下さい!

- ・誌面タイアップの「文春オンライン」転載の場合、別途、転載料100万円(1万PV保証)から。
- ・「文春オンライン」上で、オリジナルWEBタイアップも人気です。実施料金200万円~。
- ・「週刊文春」+弊誌+「文春オンライン」のトリプル出稿も効果絶大。ご相談ください。

(2023年6月現在。金額の変更の可能性があります)

【GUCCI×香取慎吾氏】創刊2周年記念号よりGUCCI様タイアップ事例(表4+表3見開き)
※表周りの空き枠確認後、お見積いたします。



次号概要

名称:「週刊文春WOMAN」23年秋号
発売日:2023年9月21日(木)
判型:中綴じB5判(週刊文春と同サイズ)
総ページ数:180ページ(予定)
価格:660円(税込・予定)
発行部数:8万部(予定)
販路:全国の書店、コンビニ、ネット書店



週刊文春 WOMAN

●3月、6月、9月、12月の年4回刊。(各号20日前後の発売予定です)●表紙画、香取慎吾さん描きおろし。●世相、美容、健康、医療、女性の生き方、エンターテインメント、カルチャー、マネー、小説、エッセイ、漫画、旅行、料理など、女性に向けて幅広いジャンルを展開していきます。●紙媒体以外のメディア展開は、「文春オンライン」のほか、「電子書籍」[Kindle]にて展開しております。(2023年6月現在。変更の可能性があります)



読者割合は男女比5:5の出版社系ニュースサイトで最も読まれるメディアです!月間6億PVを記録(21年6月)。



ロート製薬様事例

アンファー様事例

アルビオン様事例

文春 オンライン



週刊文春 WOMAN



23秋号・9月21日(木)売 広告進行スケジュール

- ・4Cカラータイアップ企画 オーダー〆切: 7月 5日(木)
- ・1C活版タイアップ企画 オーダー〆切: 7月14日(金)
- ・純広告(表まわり&中面4C) オーダー〆切:8月 4日(金) / 入稿〆切:9月6日(水)
- ・純広告(活版モノクロ) オーダー〆切:8月 8日(火) / 入稿〆切:9月6日(水)

※タイアップ企画の場合、制作費が1pあたり30万円(ネット)追加。

スペース	金額(gross)	サイズ(mm)	
		天地	左右
表4 (カラー1p)	200万円	214	172
表2見開き(カラー2p)	320万円	257	364
特表2 (カラー1p)	160万円	257	182
表3見開き(カラー2p)	300万円	257	364
特表3 (カラー1p)	150万円	257	182
センターカラー見開き	310万円	257	364
中面カラー1P	150万円	257	182
モノクログラビア1p	90万円	257	182
活版(ざら紙)1P	65万円	217	145
活版(ざら紙)タテ1/3P	25万円	217	50